

磐越自動車道 西会津～津川間 ^{くろもりやま}黒森山トンネル調査に至る経緯

1. 概要

磐越自動車道 西会津IC～津川IC間の^{くろもりやま}黒森山トンネル(延長2.8km)において、トンネル覆工に変状が発見され、対策工法検討のための調査ボーリングを夜間通行止めにて実施します。

2. 変状発見の経緯

平成26年6月 トンネル施設点検にて、トンネルの側壁に長さ約12m(幅0.8～2.0mm)のひび割れを確認
状況調査のための変位観測を開始

平成26年10月 詳細点検により、6月に発見された箇所を確認。損傷の進行は無し

平成26年11月 平成26年6月から実施している変位観測の結果、進行は無し
学識経験者からなる検討会において、「緊急的な通行止め等による対策は不要だが、すみやかに原因究明のための調査を実施し、対策工の検討を行うこと」との意見あり

平成27年1月 対策工法及び対策範囲を検討するための調査ボーリングを実施



黒森山トンネル状況

【ひび割れの状況を確認するため側壁タイルを除去した状態】